

鳥羽市地域おこし協力隊の大目方です。鳥羽なかまち集いの空間づくりを担当として活動しており、現在2年目になりました。

これまでの1年の活動としては、鳥羽のまちづくりを学びながら、主に地域外のかたを鳥羽なかまちに案内したり、ほかの地域に出て、まちづくりや1次産業を中心とした産業を盛り上げているかたがたとつながりをつくるなど、サポートいただけるような人脈づくりを頑張りました。また、ワーケーションの受け入れ整備やモニターツアーのサポート活動もしています。

また、鳥羽の魅力発信としては、今年の3月にニコニコ生放送でのリモート観光「ニコニコバスツアー」を企画し、現在、延べ約2万5千人のかたに視聴いただいています。生放送中もコメントなどで視聴者のかたが盛り上げてくださり、鳥羽の魅力をお伝えすることができました。今後もネットやSNSを活用し、多くのかたに見ていただける仕掛けをつくっていきます。

今後の活動は、まちづくりの永遠の課題である「持続可能なまちに必要な「まち・ひと・しごと」とその経済的体系と支援体系を構築中です。具体的には、若者を中心としたワーク

心にも行ってみようと思う魅力ある空間をつくることで、ひとが集い、自分の夢にチャレンジできるような場所を提供し、新たな起業家や継業家を支援していくこと。そして、今ある仕事が地球環境にとって有意義なものだと証明したり、暮らしをよりフリーンで快適にするような脱炭素化社会の実現が持続可能なまちづくりになると自分なりに仮定して取り組んでいます。

すぐには結果が出ない地域課題や社会課題に継続して取り組んでいくことで、将来の地域をつくるのが地域おこしの活動だと感じています。これからもトライアンドエラーで少しずつ地域課題に挑戦していきます！



お前ひなたかずひろ 大目方一皓 隊員

金メダリスト山田^{まさる}優氏を鳥羽市ふるさと応援大使に選任 ふるさと鳥羽の魅力を全国に発信！

企画財政課企画経営室 ☎ 251101

鳥羽市出身で2020東京オリンピックエベ団体優勝金メダリストの山田優氏を「鳥羽市ふるさと応援大使」として選任し、委嘱式を行いました。鳥羽市ふるさと応援大使は、鳥羽市の魅力を広く情報発信することにより、本市のイメージアップを図る事を目的に、新たに令和4年9月に創設したものです。山田氏が大使第1号となり、「鳥羽市ふるさと応援大使」として本市の歴史・文化・観光・特産品などのPRを行っていただきます。

山田優氏からのコメント

生まれ育った鳥羽市の魅力を発信していくことのできる、ふるさと応援大使に任命していただきとてもうれしく思います。鳥羽市を愛する人のひとりとして、魅力を伝えるだけでなく、より良い鳥羽にしていくことができるかを自ら考え、積極的に行動に移していきます。ひとりでも多くのかたに鳥羽を好きになってもらえるように精一杯がんばります。



9月21日市長から山田優氏に委嘱状を交付しました。